

予算要求課	企画管理部 企画課	内線2468
-------	-----------	--------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	広報費
事業名	20551		広報広聴事業費					

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		68,954	74,489	5,535	71,894	広報の紙面充実による増	93,394	CATV番組制作委託の所管換えによる増
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	960		△ 960	1,200		1,200	
	一般財源	67,994	74,489	6,495	70,694		92,194	

<b>事業の目的</b>			
「開かれた市政による市民とのよりよい関係づくり」のため、市政運営の方針や行政施策・情報などを広報するとともに、市民生活の向上を目指し広く市民の声を市政に反映させるもの			
<b>事業実施の課題</b>			
広報紙など各種媒体を活用して行政情報を伝達するとともに、効果的な広報に努める必要がある			
<b>事業概要</b>			
市民と市長の対話集会 「広報たかやま」の編集・発行、FMラジオを活用した情報発信 ※ホームページ、CATV、メール配信は情報化推進事業で実施			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
広報たかやま(1、15日)の発行・配布(回)	24	25	24
FMラジオ番組による情報発信	定例放送・臨時放送	定例放送・臨時放送	定例放送・臨時放送
<b>成果</b>			
市の施策、各種行政情報の発信とPR FMラジオ放送を活用したタイムリーな情報発信			
<b>要求額増減理由</b>			
広報紙面の内容・情報量の充実などによる発行ページ数の増			

<b>①総合計画</b>		
構想の推進		
市民参画		
(1)市民と行政が協働してまちづくりに取り組む		
①行政情報の提供		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
7 構想の着実な推進をめざして		
(1)市民参画		
ソフト		
広報たかやま発行事業(印刷製本費、配布委託料)、地域FM放送等活用事業(FM委託料等)		
<b>③事業評価</b>		
事業名	広報たかやま発行事業 地域FM放送等活用事業	今後の方向性
評価区分	Ⅲ	ホームページやFM放送、CATVなど広報として活用可能な媒体はあるが、高齢者にとっては特に紙媒体での広報が効果的である
コスト・成果ポジション	コスト 中	成果 中
実施方針	「Ⅱ」以上の水準に向けた改善が必要 既存の手法に固執するのではなく、時代や市民ニーズにあった手法について検討していく	
<b>④市長の約束</b>		
11 多様な媒体を活用して行政情報の公表、公開、提供を行い、情報公開日本一を目指します 市民が知りたい行政情報を迅速に得られるよう、提供媒体の整備を行います		

予算要求課	企画管理部 企画課	内線2437
-------	-----------	--------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20900		総合計画関連事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		653	654	1	453	庁舎配付用計画書の印刷費を減	453	財務部査定のとおりに
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	653	654	1	453			

<b>事業の目的</b>			
高山市第七次総合計画の着実な推進			
<b>事業実施の課題</b>			
多様化する市民ニーズへの対応			
<b>事業概要</b>			
高山市第七次総合計画の進捗管理 実施計画の見直し、修正			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
総合計画審議会開催(回)	3	1	1
<b>成果</b>			
各種施策を効果的・効率的に推進し、第七次総合計画の目標都市像である「やさしさと活力にあふれるまち『飛騨高山』」を実現する			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>①総合計画</b>		
構想の推進		
行財政運営		
(1)簡素で効率的な行政運営を行う		
①計画行政の推進		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
7 構想の着実な推進をめざして		
(2)行財政運営		
ソフト		
総合計画進行管理事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		

予算要求課	企画管理部 企画課	内線2437
-------	-----------	--------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20905		企画関係事務費					

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費(人件費除く)		H22当初予算	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		2,342	2,502	160	9,281	岐阜大学フェア関係経費の増 飛騨センター活用推進協議会負担金の増	9,281	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	2,342	2,502	160	9,281			

<b>事業の目的</b>			
自治体連携、産官学連携、誰にもやさしいまちづくりの推進等			
<b>事業実施の課題</b>			
政策検討市民委員会、事業仕分けの手法の検討(市民参画)、誰にもやさしいまちづくり認定制度の普及啓発			
<b>事業概要</b>			
誰にもやさしいまちづくりに関すること(推進会議の運営、学習資料作成など) 大学連携に関すること(岐阜大学フェアin飛騨高山の開催など)			
<b>計画・実績・見込</b>	<b>H21実績</b>	<b>H22見込</b>	<b>H23計画</b>
誰にもやさしいまちづくり認定制度ハード(件)	8	10	10
ソフト(件)	1	1	1
<b>成果</b>			
バリアフリー施設の増加による市民や来訪者の快適さの向上 自治体間で共有する地域課題の解決 大学の知的財産を活用した産業の活性化			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>①総合計画</b>		
構想の推進		
行財政運営		
(1)簡素で効率的な行政運営を行う		
①計画行政の推進		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
<b>③事業評価</b>		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		
「人と人、市民と行政、地域と地域がつながり、互いに話し合える場を積極的につくります」 政策検討市民委員会を創設します。 10 市民のための行政改革を断行します 市職員以外の第三者を加えて事務事業の検証評価、事業仕分けを行います		

予算要求課	企画管理部 企画課	内線2467
-------	-----------	--------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20926 飛騨高山藩江戸屋敷運営費							

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		24,200	25,748	1,548	20,400	事業内容の見直し 一部業務を新設部署へ所管換え	20,400	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	24,200	25,748	1,548	20,400			
							20,400	

<b>事業の目的</b>			
観光客の誘致及びバリアフリーのまちづくりを推進し、高山市第七次総合計画(後期)における基本理念である「住みよいまちは 行きよいまち」を実現するため			
<b>事業実施の課題</b>			
増加する外国人観光客などの対応			
<b>事業概要</b>			
飛騨高山東京事務所の運営委託(モニターツアーやおもてなし研修会の開催、多言語ホームページの管理等)			
<b>計画・実績・見込</b>	<b>H21実績</b>	<b>H22見込</b>	<b>H23計画</b>
モニターツアー	1回 約100人	2回 約20人	3回 約30人
おもてなし研修会	1回 約80人	1回 約100人	1回 約100人
外国語ホームページ(言語)	11	11	11
<b>成果</b>			
バリアフリーのまちづくりの推進、国内外の観光客増加			
<b>要求額増減理由</b>			
経常経費の増及び海外研究者モニター旅行の実施(海外の政府関係者や大学研究者等を対象にモニター旅行を実施し、外国人観光客の将来的な増加を目指す)			

<b>①総合計画</b>		
「にぎわい」のあるまちをめざして		
観光		
(1)人々のところを魅了する滞在型・通年型の観光地づくりを行う		
①多様な観光需要への対応		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
4 「にぎわい」のあるまちをめざして		
(1)観光		
ソフト		
飛騨高山藩江戸屋敷運営事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		
1 積極的な観光振興策を実施します		
国際的かつ福祉的観光都市として将来的に持続できる観光基盤をさらに発展させ付加価値を高めます		

予算要求課	企画管理部 企画課	内線2466
-------	-----------	--------

金額の単位は、千円

款	2	総務課	項	1	総務管理費	目	13	災害対策本部費
事業名	21300		総合防災訓練事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		4,410	6,451	2,041	4,400	ほぼ前年同額	4,400	財務部査定のとおり (全体を危機管理室に所管換え)
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	4,410	6,451	2041	4,400		4,400	

<b>事業の目的</b>			
高山市地域防災計画に基づき、災害に対する各種訓練を行い万一の事態に備えるとともに、地域住民の防災意識の高揚を図るため			
<b>事業実施の課題</b>			
地域特性を踏まえた各種訓練を住民参加及び関係団体との連携のもと、実践的な方法で実施する			
<b>事業概要</b>			
高山市地域防災計画に基づき、内陸直下型地震発生や火山噴火・土砂災害を想定した実践的な各種訓練を行い、防災体制の強化を図るとともに、地域住民の防災意識の高揚と具体的な防災活動の習得を図る			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
総合防災訓練(9月)(回)	10(市内全地域)	10(市内全地域)	10(市内全地域)
全国統一土砂災害防災訓練(6月)(回)	1(清見地域)	1(一之宮地域)	1(久々野地域)
<b>成果</b>			
住民の防災意識向上と実践的な初期消火・救出・避難行動等を習得することで「自助・共助」の取組みを強化 市職員間情報伝達体制の確認と防災関係機関等との連携を強化			
<b>要求額増減理由</b>			
支所地域における学校・公民館など支所以外の場所で訓練を実施する会場設営経費			

<b>①総合計画</b>		
「すみよさ」のあるまちづくりをめざして		
防災		
(2)災害における市民の暮らしを守る		
①防災意識の高揚		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
3 「すみよさ」のあるまちづくりをめざして		
(8)防災		
ソフト		
総合防災訓練事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		
6 市民の生活と生命・財産を守ります 実践的な防災訓練を実施します		

予算要求課	企画管理部 企画課	内線2466
-------	-----------	--------

金額の単位は、千円

款	2	総務課	項	1	総務管理費	目	13	災害対策本部費
事業名	21305		災害対策事務費					

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		80,392	158,943	78,551	78,615	防災無線障害点検の増	91,615	洪水支援対策システム導入による増 (全体を危機管理室に所管換え)
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	7,355	3,394	△ 3,961	3,487		13,487	
	一般財源	73,037	155,549	82,512	75,128		78,128	

<b>事業の目的</b>			
災害に強いまちづくりを推進するため、高山市地域防災計画に基づき、情報提供の充実と広域連携の強化等に取り組む			
<b>事業実施の課題</b>			
災害物資の期限切れ備蓄品の有効活用 防災ラジオ普及促進			
<b>事業概要</b>			
防災行政無線設備、緊急地震速報設備等の運営・維持管理、災害用備蓄品の確保、防災ラジオの普及等			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
防災ラジオ普及台数(台)	1,012	5,000	16,000
<b>成果</b>			
災害発生時に必要となる物資、備品の確保 多様な防災情報伝達手段の確保			
<b>要求額増減理由</b>			
河川の氾濫予測が可能な洪水対策支援システムの導入 高山市地域防災計画の更新			

<b>①総合計画</b>		
「すみよさ」のあるまちづくりをめざして		
防災		
(2)災害における市民の暮らしを守る		
②災害体制の充実		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
3 「すみよさ」のあるまちづくりをめざして		
(8)防災 ソフト・ハード		
災害対策事業、災害ボランティア等育成事業、災害対策物資備蓄事業、自動起動防災ラジオ普及事業、防災施設維持修繕・改修事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名	自動起動防災ラジオ普及事業 災害対策物資備蓄事業	今後の方向性
評価区分	Ⅲ	自動起動防災ラジオについては、戸別受信機の利用廃止(H23.3月)に合わせ、普及啓発活動を積極的に実施する 自動起動防災ラジオへの切替を促していく必要がある 災害物資備蓄については、コスト削減を検討する中、期限切れの備蓄品に対する有効活用方法についても、今後新たに検討を進める
コスト・成果ポジション	コスト 中	成果 中
実施方針	「Ⅱ」以上の水準に向けた改善が必要	
<b>④市長の約束</b>		
6 市民の生活と生命・財産を守ります 防災ラジオの普及率を80%以上に高めます		

予算要求課	企画管理部 企画課	内線2442
-------	-----------	--------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	1	統計調査総務費
事業名	25100		統計調査事務費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		140	222	82	140	前年同額	140	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	41	27	△ 14	43		43	
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	99	195	96	97		97	

<b>事業の目的</b>			
統計調査業務を円滑に行い、各種統計調査結果を取りまとめ、分析し、行政施策の基礎資料を得ること			
<b>事業実施の課題</b>			
統計調査員の資質向上(個人情報管理等)			
<b>事業概要</b>			
「高山市のあらまし」刊行 統計調査員確保対策事業 等			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
<b>成果</b>			
統計資料の整備と利活用 統計調査員の資質向上			
<b>要求額増減理由</b>			

<b>①総合計画</b>		
構想の推進		
行財政運営		
(1)簡素で効率的な行政運営を行う		
①計画行政の推進		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
7 構想の着実な推進をめざして		
(2)行財政運営		
ソフト		
統計調査事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		

予算要求課	企画管理部 企画課	内線2442
-------	-----------	--------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	3	諸統計調査費
事業名	25600		諸統計調査費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		0	7,886	7,886	7,600	ほぼ要求どおり	7,600	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金		7,886	7,886	7,600		7,600	
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	0	0	0	0		0	

<b>事業の目的</b>			
事業所や企業の活動状態を明らかにし、産業構造を包括的に明らかにする			
<b>事業実施の課題</b>			
個人情報保護法及び統計法に基づく情報管理の徹底と調査に対する市民(事業所)の理解			
<b>事業概要</b>			
経済センサス-活動調査の実施			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
調査確認対象事業所数(件)	8,278	-	8,300
<b>成果</b>			
調査結果に基づき国において各種行政施策や学術の基礎資料としての利活用だけでなく、事業者向けの経営の参考資料としての活用が期待されている			
<b>要求額増減理由</b>			
「経済センサス-活動調査」を実施するため (平成21年度に基礎調査を実施)			

<b>①総合計画</b>		
構想の推進		
行財政運営		
(1)簡素で効率的な行政運営を行う		
①計画行政の推進		
<b>②実施計画・中期財政計画</b>		
7 構想の着実な推進をめざして		
行財政運営		
ソフト		
統計調査事業		
<b>③事業評価</b>		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
<b>④市長の約束</b>		